

令和6年度

郡上山づくり構想に基づく施策の実施状況報告書



令和7年7月

郡上市役所農林水産部林務課

【 目次 】

はじめに		P 1
I. 令和6年度の総括		P 4
II. 基本的施策ごとの実施状況		P 6
1. 災害に強い山づくり		
2. 多様性のある山づくり		
3. 快適な森林空間づくり		
4. 木材資源の循環		
5. 森林資源の利用促進		
6. 山を支える人づくり		
7. 地域を支える人づくり		
8. 林業を支える人づくり		
■ 資料 郡上市の森林・林業		P 30

はじめに

郡上市では、平成 22 年 3 月に郡上市の森林・林業の長期ビジョンである『郡上山づくり構想』を策定しました。

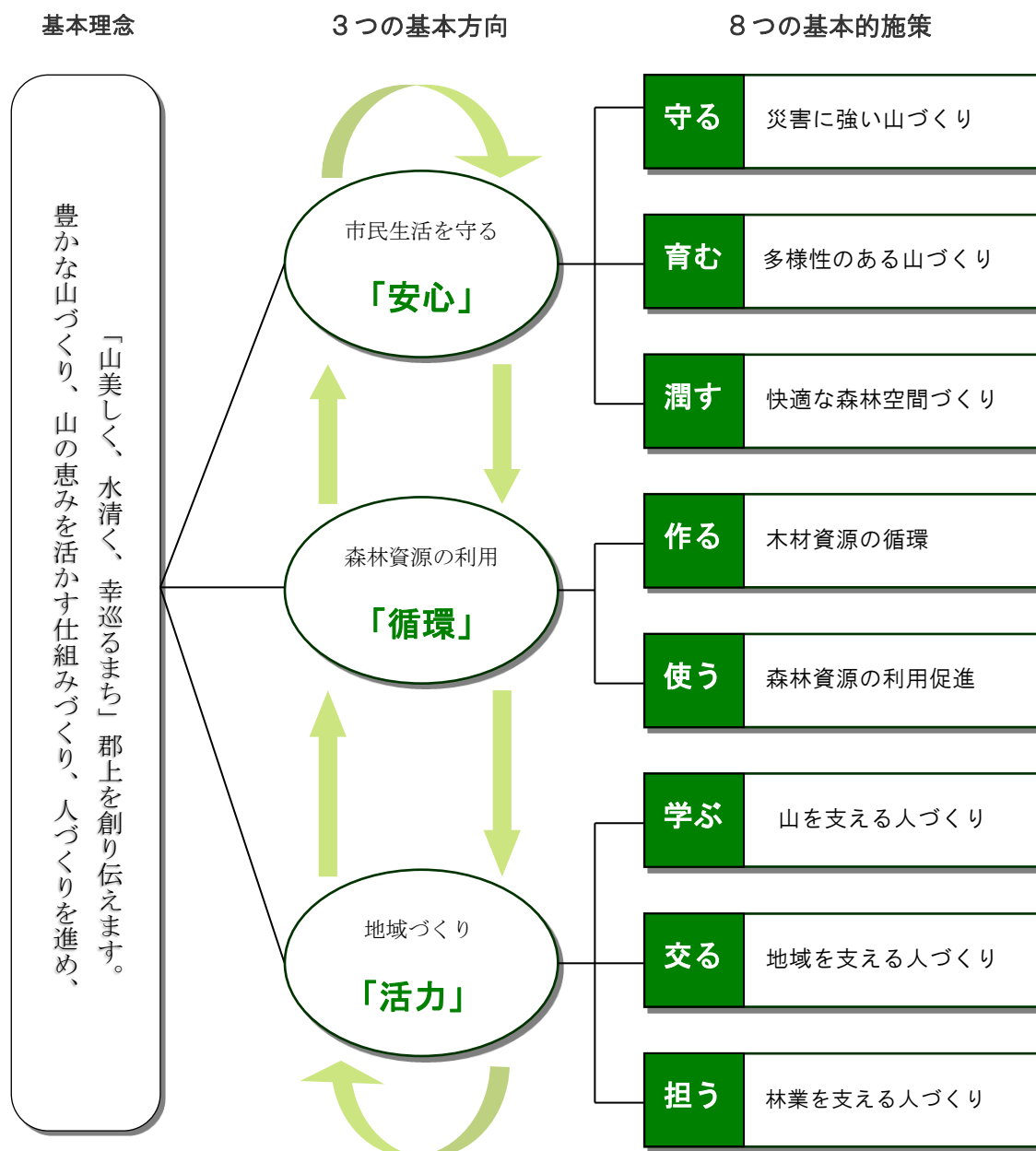
構想では、「山美しく、水清く、幸巡るまち」郡上を創り伝えることを基本理念とし、森林整備、木材利用、人材育成の 3 つの観点から施策の方向性と推進内容を示しています。

令和 6 年度も構想で示す基本方向に従って市民、関係団体の皆様、県と協力して山づくりを推進しましたので、その内容を施策ごとの実施状況として報告します。



●『郡上山づくり構想』で定める基本方向と基本的施策

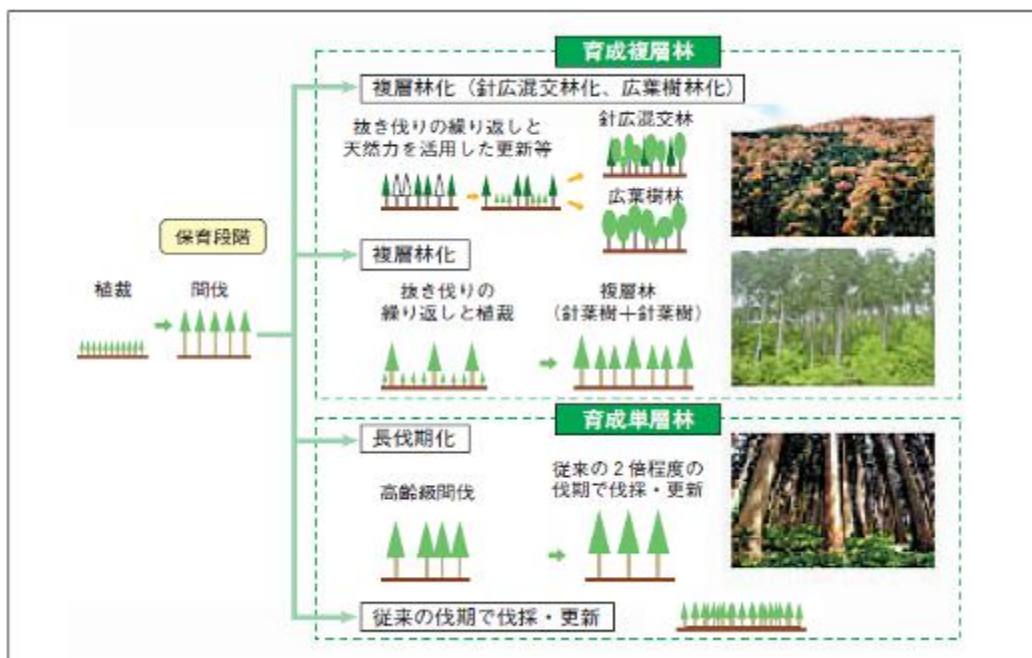
<施策体系>



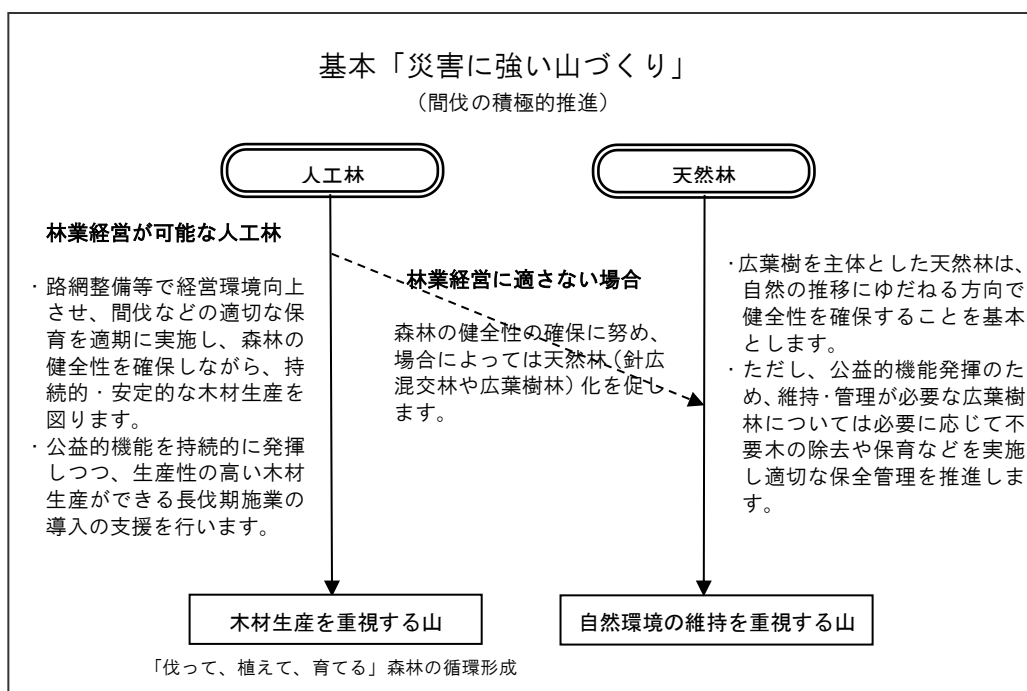
郡上山づくり構想では、豊かで美しい山を実現するために基本理念に基づく3つの基本方向、8つの基本的施策により山づくりを進めることとしています。

●多様な山づくりの推進

森林構成や利用目的に応じた多様な山づくりを推進します。



●森林整備の基本方向



I. 令和6年度の総括

エネルギー価格の高騰などによる世界的な物価高、トランプ米国大統領が打ち出した関税措置をめぐる経済の不透明感、新設住宅着工戸数の減少、さらには少子高齢化の進行に伴う労働力不足など森林・林業・木材産業を取り巻く情勢は、年を追うごとに厳しさを増しています。

こうした中であっても、国産材の生産量、木材自給率は着実に上昇しており、林業・木材産業の活力は回復しつつあります。

一方で、地球温暖化が進行する中、気候変動対応や生物多様性の保全、SDGsの達成など森林・林業・木材産業に対する国民の期待は大きく高まっています。

郡上市としては、適切に森林を管理・整備し、森林資源の循環利用を進め、森林の公益的機能を維持・増進させることで、こうした期待に応えていきたいと考えています。

令和6年度は、林業事業体や森林所有者の負担を軽減し、災害に強い森林づくりと森林資源の循環利用を進めるため、国や県の補助金に市は嵩上げをし、間伐や主伐後の再造林、さらには路網整備を推進しました。

そのうち、手入れの行き届かない森林については、森林経営管理制度と森林環境譲与税を活用して、所有者の意向調査、森林境界の明確化などを進めてきました。しかし、所有者不明森林の増加などにより森林整備までに多くの時間と費用が掛かることが課題となっています。効率的に施業地を集約化し、木材生産量の拡大につなげるため、新たに森林境界の外縁のみを確定する「新たな集約化モデル事業」に取り組んでまいります。

主伐後の再造林にあたり、鳥獣被害対策が大きな課題となっています。このため、市猟友会郡上支部と連携してニホンジカの捕獲を強化したところ、令和5年度の約1.5倍となる3,960頭を捕獲することができました。今後も、鳥獣被害の減少に向け、有害鳥獣捕獲を進めてまいります。

労働力が不足する中、安定的に森林技術者を確保・育成していくためには、市民の森林・林業・木材産業への理解を深めていただくことが必要です。このため、小中学校での森林環境教育や、新生児への木製玩具の配布などを行うとともに、新たに「ぎふ木遊館サテライト」を整備することとしました。さらに、県と連携して新規就業者の確保に取り組むとともに、労働安全講習会の開催や安全対策装備品の導入などを支援しました。

脱炭素社会の実現に向け、企業等の森林づくりへの関心が高まっています。令和6年度は清水建設（株）及び（株）太平製作所と森林づくり協定を締結することができました。

また、森林の二酸化炭素吸収量をクレジットとして取引する仕組みが広がっています。（有）大原林産と郡上森づくり（協）がG-クレジット制度に登録され、令和7年度からクレジットの販売が始まります。郡上市も市有林を活用してG-クレジット制度やJ-クレジット制度に取り組み、得られた収益を活用してさらなる森林整備につなげてまいります。

企業との協働による森林づくりの推進

郡上市は、岐阜県とともに企業との協働による森林づくりを進めています。令和6年11月に、清水建設㈱（東京都）、有限会社古川林業、岐阜県及び郡上市の4者で八幡町那比地内における森林づくり協定「シミズめぐりの森 郡上」を締結しました。また、令和7年3月には、㈱太平製作所（愛知県）、岐阜県及び郡上市の3者で大和町栗巣地内における森林づくり協定「太平の森 郡上」を締結しました。



鳥獣被害対策の強化

農林業への鳥獣被害を減らすため、郡上市では猟友会と連携してニホンジカの捕獲を進めています。令和6年度のニホンジカの捕獲頭数は前年度の約1.5倍の3,960頭となり、1,373頭増加し、過去5年間で最多になりました。この冬は記録的な豪雪でニホンジカが里山付近に出没し、捕獲しやすい環境となったことが大きく増えた要因ではないかと考えています。例年夏期は捕獲頭数が減少することから新たに国の「ニホンジカ特別対策事業」を活用し、猟師の捕獲意欲の向上を図るなど、捕獲体制の強化に努めました。

森林資源の循環利用の促進

市内事業者が大和町万場地内に木質チップ加工施設を開設しました。これからは森林内に残置されていた根株や枝葉などC、D材を集荷し、木質バイオマス発電施設の燃料材として有効活用することで森林資源の循環利用に貢献する取組みとして期待されています。また、地域住民が一体となって林地残材を搬出する「木の駅プロジェクト」に3団体が行っており、県とともに支援を行いました。



Ⅱ. 基本的施策ごとの実施状況

8つの基本的施策ごとの実施状況は次のとおりです。

守る

1. 災害に強い山づくり

① 間伐の積極的推進

■ 間伐の推進

令和6年度の郡上市全体の間伐面積は708haで、そのうち412haの間伐に対し、国、県の補助に上乗せをして助成を行いました。

利用間伐については412ha、利用間伐に適さない森林については、森林・環境基金事業等を利用して296haの伐捨間伐を実施しました。

間伐実績

年度	R4	R5	R6
間伐	826ha	833ha	708ha
うち利用間伐	527ha	576ha	412ha
うち補助対象面積	527ha	576ha	412ha

出典：郡上農林事務所

郡上市 造林推進事業、森林環境基金事業 実績

※令和6年度数値については確定後に変動あり

■ 森林整備事業の実施

植栽、保育などに対して国、県の補助に上乗せして助成を行いました。

森林整備実績

施業	R4	R5	R6
皆伐	2.60ha	0ha	0ha
植栽	58.06ha	40.21ha	44.49ha
下刈り	113.35ha	139.58ha	151.14ha
雪起し	65.74ha	72.96ha	44.62ha
鳥獣被害防止対策	263.17ha	311.35ha	332.90ha

出典：郡上市 造林推進事業、主伐再造林事業 実績

■ 郡上市の素材生産量

令和 6 年度は、123,411 m³の木材を生産しました。

素材生産量 実績

	R4	R5	R6
素材生産量	109,560 m ³	125,739 m ³	123,411 m ³

出典：郡上農林事務所

② 違法伐採の禁止と伐採跡地の確実な更新

■ 伐採届に対する指導

地域森林計画の対象になっている森林の伐採について、令和 6 年度は 72 件の伐採届（森林法第 10 条の 8 第 1 項）を受理し、届出者に対して伐採方法、造林方法等について指導を行いました。

■ 郡上市皆伐施業ガイドラインの周知

伐採届（森林法第 10 条の 8 第 1 項）の受理時に、皆伐する届出者に対して、郡上市皆伐施業ガイドラインの周知を行いました。1ha 以上の皆伐について、令和 6 年度は 15 件（うち 15 条は 9 件）のガイドラインによる届出を受理し、県・市担当者等で、現場において、伐採方法、造林方法等について指導を行いました。

■ 皆伐跡地の調査

皆伐跡地の植生回復状況を把握するため、9 月に県、市、岐阜県森林研究所で、市内 3 地域、3 箇所において調査をしました。

調査した 3 箇所のうち、1 箇所は高木性の樹種が確認できなかったため、速やかに植栽するよう森林所有者への指導を行いました。

③ 保安林と治山事業

■ 保安林

保安林内間伐届出書を 51 件受理し、届出者に伐採方法等について指導を行いました。

■ 治山事業の実施

県では、山地災害により被災した箇所の早期復旧のため、災害発生から概ね 3 年以内に、復旧対策の完了を目標としています。市内においては、復旧治山事業など 23 箇所が施工されました。



県単治山事業

治山事業実施状況

事業名	R4	R5	R6
復旧治山事業	6 箇所	3 箇所	10 箇所
緊急予防治山事業	1 箇所	4 箇所	3 箇所
予防治山事業	3 箇所	5 箇所	3 箇所
奥地保安林保全緊急対策事業			
県単治山事業	4 箇所	7 箇所	5 箇所
集落環境保全整備事業	3 箇所	3 箇所	2 箇所
保安林整備事業		1 箇所	
災害関連緊急治山事業			
治山施設災害復旧事業			
流木防止総合対策事業	2 箇所	1 箇所	
	19 箇所	24 箇所	23 箇所

※集落環境保全整備事業は、県補助金で市が実施する事業です。

出典：郡上農林事務所

④森林経営管理制度による森林整備の推進

■ 森林経営管理事業

森林経営管理制度に基づき、森林経営計画が作成されておらず、手入れが行き届いていない森林のうち、災害リスクの高い民家裏の森林を重点的に、森林所有者の経営管理に関する意向調査 9 箇所、森林境界明確化 11 箇所、森林施業プラン作成 10 箇所、森林整備 2 箇所を行いました。

意向調査

	R4	R5	R6
箇所数	10 箇所	10 箇所	9 箇所
対象面積	410.30ha	455.74ha	440.48ha

出典：郡上市 経営管理事業意向調査 実績



大和町大間見江島地区全体説明会の様子

森林境界明確化

	R4	R5	R6
箇所数	5 箇所	11 箇所	11 箇所
対象面積	153.30ha	370.56ha	478.57ha

出典：郡上市 経営管理事業境界明確化 実績



森林所有者立会による境界明確化の様子

施業プラン

	R4	R5	R6
箇所数	2 箇所	7 箇所	10 箇所
対象面積	41.90ha	215.75ha	207.66ha

出典：郡上市 経営管理事業施業プラン作成 実績

森林整備

	R4	R5	R6
箇所数	1 箇所	1 箇所	2 箇所
対象面積	10.40ha	36.60ha	19.45ha

出典：郡上市 経営管理事業森林整備 実績



森林整備前



森林整備後

① 森林整備の考え方

■ 『森林配置計画』について

県では100年先に向けて望ましい森林の姿へ配置を見直すために、「木材生産林」「環境保全林」「観光景観林」「生活保全林」の4つの将来目標区分を設定することとしており、郡上市では以下のように区分しています。

将来目標区分（令和6年度末時点）

木材生産林	35,939ha
環境保全林	54,550ha
観光景観林	21,253ha
生活保全林	5,491ha
計	90,489ha

※合計については木材生産林・環境保全林の合計数値（重複があるため）

出典：郡上市 森林計画における将来目標区分の指定

■ 森林経営計画の作成推進

13件 3,747ha の森林経営計画を認定しました。

今後は計画の更新や区域計画への移行も含め、計画作成を促進していきます。また、森林整備地域活動支援交付金事業を活用して、森林経営計画の作成や森林境界の明確化を支援しました。

森林経営計画認定実績

	R4	R5	R6
認定件数	15件	8件	13件
面積	6,204ha	7,606ha	3,747ha

出典：郡上市 森林経営計画作成 実績

森林整備地域活動支援交付金事業 協定面積

	R4	R5	R6
協定数	3件	3件	3件
協定面積	2,002ha	2,161ha	13,551ha

出典：郡上市 森林整備地域活動支援交付金事業 実績

② 森林情報の整備

■ 所有者届出制度の運用

森林法に基づく森林の土地の所有者届について、260 件の届出を受理しました。
また、死亡手続きの際に、関係課と協力して所有者届出制度の周知を図りました。

所有者届出件数

	R4	R5	R6
届出件数	234 件	248 件	260 件

出典：郡上市 森林の土地の所有者届

■ 境界明確化事業の推進

施業地の集約化を進めるため、3 件 185ha（美並町上田、和良町三庫、明宝小川地内）の境界明確化を行いました。

境界明確化実績

	R4	R5	R6
境界明確化実施面積	194ha	263ha	185ha

出典：郡上市 森林整備地域活動支援交付金事業 実績

■ 林地台帳の整備

林地台帳の所有者情報の精度向上を図るため、固定資産課税台帳に記載されている森林所有者情報など、データの更新を行いました。

林地台帳更新件数

	R4	R5	R6
更新件数	243,116 件	247,155 件	252,974 件

出典：郡上市 林地台帳更新業務 実績

森林所有者や森林所有者から経営の委託を受けた方等に対して 7 件の所有者情報や図面などの情報提供を行いました。

林地台帳交付申請件数

	R4	R5	R6
申請件数	20 件	3 件	7 件

出典：郡上市 林地台帳交付 実績

■ スマート林業の推進

郡上市では効率的な森林経営管理をおこなうため、森林資源情報を基に計画が作成できるように専用システムの整備を行っています。

令和6年度には、整備してきた森林資源情報に加え、県が計測した航空レーザ計測データを基に樹種や胸高直径、樹高の単木解析を行いました。

森林マネジメント支援システム実績

区分	R4	R5	R6
単木解析 GIS データ作成	八幡 大和 高鷲 美並 明宝 和良	白鳥 市有林 全ヶ所	大和 和良 市有林

出典：郡上市 スマート林業推進事業 実績

■ ICT林業技術等の導入

スマート林業に取り組むため、2事業体のGNSS測量機器1機、ドローン1機の購入を支援しました。

内容	R4	R5	R6
件数	4 件	3 件	2 件
機器名	WEB 配車システム GNSS 測量機器 3 機	WEB 配車システム GNSS 測量機器 2 機	ドローン 1 機 GNSS 測量機器 1 台

出典：郡上市 スマート林業推進事業 実績

① 森林の整備

■ 居住地周辺の整備

【小規模森林整備事業】

面積が小規模で国や県の補助事業の対象とならない森林整備に対し 18 件、12.84ha に助成を行い森林の育成や保全を図りました。



植栽状況

小規模森林整備事業 実績

内容	R4	R5	R6
件数	18 件	17 件	18 件
植栽・間伐 ・下刈り等	9.19ha	17.88ha	12.84ha

出典：郡上市 小規模森林整備事業 実績

【生活保全林整備事業】

集落や生活道路など保全すべき対象に隣接する森林のうち、倒木等により危険を及ぼす可能性がある森林について、林縁から 30m以内の範囲で立木の伐採等の整備を 15 箇所を実施しました。

生活保全林整備事業 地域別実績

実施地区	R4	R5	R6
八幡	8	6	7
大和	2	—	1
白鳥	1	3	5
高鷲	—	—	—
美並	1	1	2
明宝	2	1	—
和良	2	—	—
計	16	11	15

出典：郡上市 生活保全林整備事業 実績



整備前



整備後

【風倒木等林内処理事業】

倒木が豪雨時に流出し、下流域に被害を発生させるおそれがある箇所において、倒木の玉切り・集材（引き上げ）を3箇所実施しました。

風倒木等林内処理事業 地域別実績

実施地区	R4	R5	R6
八幡	1	1	1
大和	2	2	2
白鳥	—	—	—
高鷲	—	—	—
美並	—	—	—
明宝	—	—	—
和良	—	—	—
計	3	3	3

出典：郡上市 風倒木等林内整備事業 実績

■ 緑化への支援

緑の募金を活用し、桜並木の整備やサクラやコナラなど416本の苗木の購入を支援しました。



桜並木の剪定・伐採作業後の様子

② 鳥獣害対策

■ 鳥獣害対策の推進

【捕獲対策】

鳥獣被害防止総合対策緊急捕獲支援事業、ニホンジカ捕獲事業(個体数調整)、ニホンジカ特別対策事業を活用して、ニホンジカ等の捕獲に努めました。令和6年度は前年度から1,305頭(羽)増加の4,761頭(羽)を捕獲しました。また、第二種特定鳥獣管理計画に基づく個体数管理としてカモシカを2頭捕獲しました。

なお、鳥獣被害対策実施隊は前年度から18名減り294名となりました。実施隊員を確保するため、第一種銃猟免許取得に必要な経費及び猟銃等の購入並びに所持許可に係る経費の補助を2名に行いました。

(林業技術者育成・確保事業)

有害鳥獣年間捕獲数

内容	R4	R5	R6
イノシシ	210 頭	349 頭	290 頭
ニホンジカ	2,714 頭	2,587 頭	3,960 頭
ニホンザル	261 頭	267 頭	261 頭
カラス	94 羽	52 羽	63 羽
カワウ	0 羽	0 羽	0 羽
ハクビシン	35 頭	91 頭	81 頭
ヌートリア	1 頭	0 頭	0 頭
アライグマ	7 頭	14 頭	12 頭
アナグマ	80 頭	93 頭	94 頭
ツキノワグマ	4 頭	3 頭	0 頭
合計	3,406 頭 (94 羽)	3,456 頭 (52 羽)	4,761 頭 (63 羽)

※令和6年度シカ特別対策捕獲頭数 172 頭(8/1～9/2)

出典：郡上市 有害鳥獣捕獲事業 実績

カモシカ捕獲数

地 域	R4	R5	R6
大和	3 頭	1 頭	－
高鷲	4 頭	2 頭	－
白鳥	2 頭	2 頭	2 頭
合 計	9 頭	5 頭	2 頭

出典：郡上市 岐阜県第2種特定鳥獣管理計画

【防除対策】

簡易な鳥獣被害防護柵の設置と、地域ぐるみの防除活動に対する助成を行い、地域の鳥獣被害対策を支援しています。

令和6年度は電気柵等5,052m、捕獲檻1基、大型囲いわな2基の設置を支援しました。

郡上市有害鳥獣対策地域力支援事業 実績

区分	R4	R5	R6
防除柵	8 件	7 件	14 件
防除対策	0 件	1 件	1 件
事業量	628m	2,036m 1 基	5,052m 1 基

出典：郡上市 郡上市有害鳥獣対策地域力支援事業 実績

鳥獣被害防止総合対策交付金事業 実績

地域ぐるみで取り組む捕獲体制整備事業 実績

	R4	R5	R6
大型囲いわな設置	1 基	2 基	2 基
罟捕獲を中心とした捕獲対策支援	1 地区	2 地区	0 地区

出典：郡上市 罟捕獲を中心とした捕獲対策支援事業 実績

鳥獣被害防止総合対策交付金事業 実績

【ジビエの取組について】

ジビエ肉の安全性と美味しさを普及するとともに、市内ジビエ加工施設の衛生管理向上のため、令和6年度は、郡上ジビエフェアで参加者へ試食を提供したほか、適正な施設管理方法について学ぶ現地研修を開催しました。

1. 郡上市内施設の現地視察

日 時：令和6年9月19日（木）

視察先：郡上地美恵、ジビエ ITAYA

参加者：市内解体施設5名

関保健所郡上センター2名



ジビエ ITAYA 現地視察

日 時：令和6年11月14日（木）

視察先：ジビエ工房めいほう

参加者：市内解体施設2名

関保健所郡上センター1名

日 時：令和6年11月27日（水）

視察先：西和良ジビエ

参加者：市内解体施設7名

関保健所郡上センター2名

2. 郡上ジビエフェアの開催

日 時：令和6年12月14日（土）

場 所：郡上市美並町日本まん真ん中センター



郡上ジビエフェアの様子

取組	日時	場所	参加者
現地視察	令和6年9月19日	郡上ジビエ ジビエ ITAYA	市内解体施設5名 関保健所郡上センター
現地視察	令和6年11月14日	ジビエ工房めいほう	市内解体施設2名 関保健所郡上センター
現地視察	令和6年11月27日	西和良ジビエ	市内解体施設7名 関保健所郡上センター
郡上ジビエフェア	令和6年12月14日	まん真ん中センター	ジビエ工房めいほう

① 団地化の推進と機械化

■ 高性能林業機械等の導入

郡上市内の林業事業体はプロセッサ、スイングヤーダ等 51 台の高性能林業機械を導入し、効率的な森林施業が行われています。令和 6 年度に新たな導入実績はありません。



高性能林業機械の保有状況（R6 年度末現在）

プロセッサを使用した施業の様子

プロセッサ	ハーベスタ	スイングヤーダ	フォワーダ	計
22 台	6 台	18 台	5 台	51 台

出典：郡上農林事務所

② 路網の整備

■ 林内路網の整備

林道について 5 路線 1,098m 開設しました。作業路は 56 路線 22,304m 開設しました。

林内路網の整備実績

内容	R4	R5	R6
林道の開設	1,675m	1,483m	1,098m
作業路の開設	55 路線 24,689m	64 路線 25,285m	56 路線 22,304m
林内路網密度	26.2m/ha	26.5m/ha	26.7m/ha

出典：郡上農林事務所 郡上市建設部 林道整備 実績

■ 既設作業路の補修

森林整備及び木材生産を促進するため、8 路線 8,465m の作業路補修を支援しました。

既設作業路の補修実績

内容	R4	R5	R6
路線数	1	12	8
延長	165m	11,477m	8,465m

出典：郡上市 森林整備推進作業路整備事業 実績

③ 森林の循環システムの構築

■ 低コスト造林の検証

皆伐地における再造林・保育経費の低コスト化を検証・評価する「主伐・再造林実証事業」を平成 28 年度から令和 8 年度にかけて古道市有林（1.46ha）で実施しています。

令和 6 年度はツリーシェルター撤去に係る歩掛調査を行うためにシェルターの撤去作業を行いました。

（主伐・再造林推進事業）



古道市有林

■ 主伐後の再造林の促進

伐採後、造林事業者が適正な再造林を行えるよう、令和 6 年度は 5 件の現場確認を伐採事業者、造林事業者と行いました。



伐採前の現場確認

① 加工・流通体制の整備、商品の開発

■ 大型製材工場への原木安定供給

平成 27 年に長良川木材事業協同組合が本格稼働を始めてから、市内の木材需要量が増加しています。

長良川木材事業協同組合稼働状況 (原木納材・製材) 単位: m³

年度	R4	R5	R6
納材	78,433	70,609	68,458
うち 市内	29,055	28,330	30,562
うち 市外	49,378	42,279	37,896
製材	83,226	75,663	70,946

出典: 郡上農林事務所

② 木造建築の促進

■ 郡上市産材の利用促進

郡上市産材の利用促進と市内への定住促進を図るため、『郡上市産材住宅建設等支援奨励金制度』に取り組みました。この制度は、郡上の木を使って住宅又は店舗を新築、増改築やリフォームをする場合に最大 70 万円の奨励金を交付します。令和 6 年度は 51 件交付しました。



郡上市産材を使用した住宅

郡上市産材住宅建設等支援奨励金 実績

内容	R4	R5	R6
交付件数	69 件	51 件	51 件
郡上市産材 80%以上使用	-	-	-
新規定住につながったもの	25%	29%	29%

※R4 年度から郡上市産材の利用量に応じた奨励金の交付に変更

出典: 郡上市 郡上市産材住宅居建設等支援事業 実績

■ 匠の国・岐阜県伝統建築家の認定

木造軸組構法などの伝統的な木造建築について、特に卓越した技能、知識、経験を有し、後継者の育成に多大な実績のある建築大工技能士を認定し社会的評価の向上に努めています。

令和 6 年度においては県全体で 8 名の認定者の内、郡上市在住の建築家が 2 名認定されています。

匠の国・岐阜県伝統建築家認定数

年度	R4	R5	R6
認定件数	3 名	—	2 名

出典：郡上市 匠の国・岐阜県伝統建築家報告書

③ 森林資源の利活用促進

■ 地域材を活用した木質バイオマスエネルギーの利用

森林資源を活用した木質バイオマスエネルギー循環システムとして、明宝温泉、明宝デイサービスセンターで 1,725 m³の木質燃料を使用しました。

穂積建設株式会社が新たに大和町万場チップセンターを開設し、間伐材や林地残材の有効活用が期待されます。未利用材等の有効活用に対する取組みを支援していきます。

■ 木質ストーブ購入補助制度の活用

薪ストーブ及びペレットストーブを市内の業者から購入し、自宅や事業所等に設置された薪ストーブ等購入の補助は 14 件、うちペレットストーブは 2 件、薪ストーブは 12 件でした。

木質ストーブ購入補助 実績

年度	R4	R5	R6
件 数	12 件	18 件	14 件

出典：郡上市 森林資源活用事業 実績

■ 木の駅プロジェクトの推進

林地残材の有効活用と地域内商店等の活性化を目的に3団体が『木の駅プロジェクト』に取り組み、未利用材 598.2 t を搬出しました。



林地残材の搬出状況（高鷲）

団体別搬出量

（単位：t）

団 体 名	R4	R5	R6
たかす木の駅会議	120.1	204.2	241.7
明宝山里研究会	-	-	-
口明方木の駅実行委員会	20.1	20.2	-
明宝温泉株式会社	734.8	397.8	316.5
郡上市社会福祉協議会	50.0	50.0	40.0
計	925.0	672.2	598.2

出典：郡上市 未利用材の搬出促進事業 実績

■ G-クレジット制度の推進

県内の適切に管理された森林による二酸化炭素吸収量をクレジットとして県が認証する、岐阜県独自の森林由来のカーボンクレジット制度「森林吸収量認証制度（G-クレジット制度）」に(有)大原林産・郡上森づくり協同組合が登録されました。



G-クレジット制度プロジェクト

登録証交付式

① 学校教育との連携

■ 森林環境教育の推進

市内小中学校6校のみどりの少年団へ助成金を交付して活動支援を行いました。また、林業グループ、林業事業体及び市職員等が講師となって林業体験や森林教室の実施や、間伐材を活用した学童用天板の導入を3小学校で行いました。また、木製ジャングルジム「くむんだー」の製作体験を市内の幼・保育園5園の園児と小学校7校の児童を対象に実施しました。



木製ジャングルジム製作体験

人材育成支援事業・環境教育推進 実績

年度	R4	R5	R6
幼稚園・保育園	6 園	5 園	5 園
小学校	13 校	14 校	15 校
中学校	4 校	4 校	5 校

出典：郡上市 郡上木育推進支援事業 実績

② 市民への普及・啓発

■ 木製玩具の贈り物

生まれてすぐに木に触れることで木に親しみが湧くように、市内の新生児に対して木製玩具をプレゼントする「未来のギフト」を行いました。市内6事業者が国産材を使用して9種類の木製玩具を作成しており、168名の新生児に対して木製玩具を贈りました。



国産材を使用した木製玩具

新生児木製玩具贈呈 実績

年度	R4	R5	R6
贈呈数	179 名	152 名	168 名

出典：郡上市 郡上木育推進支援事業 実績

■ 郡上市森林づくりフェアの開催

郡上市の林業に携わる様々な団体や、森林・林業の意義、効果等を市民に分かりやすく紹介するため、12月14日（土）美並町日本まん真ん中センターで、郡上市森林づくりフェアを開催しました。林業VRシミュレーターやシカハンティングシュミレーターおよび丸太切り体験、ドローン測量体験、ひのきのポンポンづくり、KUMINO、森のすごろく、まあるいつみき mini 遊び体験、ジビエ試食を行いました。



丸太切り体験の様子

① 地域座談会の開催

■ 森林づくり推進会議の開催

郡上市の森林づくりの方向性や具体的な施策を検討するため、市民、林材業関係者、行政等により組織された郡上市森林づくり推進会議を開催（7月、11月、2月）しました。森林環境譲与税の実績、令和6年度予算、郡上森林マネジメント協議会の取り組み等について検討しました。また、令和6年度から3部会（主伐・再造林、木育推進、木材ブランド化）を立ち上げ郡上の抱える課題について取り組む体制を作りました。現地研修では大和町古道足代山市有林のツリーシェルター撤去を行いました。



ツリーシェルター撤去の様子

② 下流域との交流の促進

■ 企業の森・上下流連携

ブラザーの森（高平延年の森）植樹活動は、ブラザー工業株式会社の従業員とその家族、関係者を含め475名で実施しました。また、ブラザーの森美並にてブラザー工業の支援により作業道の補修を行いました。



ブラザーの森 植樹活動

令和6年度は、八幡町那比地内において清水建設㈱、(有)古川林業、岐阜県、郡上市と「シミズめぐりの森 郡上」、大和町栗巣地内において㈱太平製作所、岐阜県、郡上市と「太平の森 郡上」の2箇所で開催した。令和6年度は、八幡町那比地内において清水建設㈱、(有)古川林業、岐阜県、郡上市と「シミズめぐりの森 郡上」、大和町栗巣地内において㈱太平製作所、岐阜県、郡上市と「太平の森 郡上」の2箇所で開催した。

■ 長良川源流の森育成事業

明宝畑佐において、主催の郡上漁協役員を含め130名で、日本一の「郡上鮎」を育む長良川の水源地涵養と、「山から川へ、そして海へ」と続く源流部の森を育成し、豊かな生態系を維持増進することを目的として、広葉樹の植樹を実施しました。

③ 地域資源を生かした交流

■ 東京都港区との交流

みなと森と水ネットワーク会議参加自治体（郡上市ほか 82 自治体）の首長が東京都港区に集い、みなと森と水サミット 2024 が開催されました。

郡上市は、林業の活性化及び脱炭素化社会の実現に貢献するため、港区と「間伐材を始めとした国産材の活用推進に関する協定」を締結しています。港区内で建てられる建築物等に協定木材の使用を促すことで、二酸化炭素固定量の増加と国内の森林整備の促進による二酸化炭素吸収量の増加を図っています。



郡上市長が参加した
みなと森と水サミット

④ 山村文化の継承

■ 森林・山村多面的機能発揮対策事業

1 団体が活用し 10ha の里山整備を行いました。森林の有する多面的機能の持続的な発揮と地域力の向上を通じ市民や観光客に対して、里山整備の重要性や効果を広く周知することが期待されます。



活動団体 山いきさの会

森林・山村多面的機能発揮対策事業 実績

年度	R4	R5	R6
活動団体	1 団体	1 団体	1 団体
対象面積	10ha	10ha	10ha
活動内容	支障木の処理、刈払い、薬葉採取、バイオマス資源の搬出など		

出典：郡上市 森林・山村多面的機能発揮対策事業 実績

① 新規雇用の促進

■ 林業技術者確保事業

新規林業就業者確保のためにおこなったインターンシップ受入に対する支援を3事業者に行いました。

■ 林業就業移住支援事業

他県から郡上市に移住し、林業に就業した1事業者2名に対し支援金を交付しました。

② 雇用環境改善への支援

■ 林業労働災害レスキュー訓練

奥山で作業中に被災した森林技術者を安全かつ迅速に救出するために必要な知識と救出手順等を学ぶ被災想定訓練を11月に郡上市明宝奥住で行いました。森林組合などの林業事業体から20名が参加し消防署と連携した訓練を行いました。

■ 労働安全衛生対策支援事業

素材生産技術協議会による労働安全に関する講習会の開催を支援しました。また、労働安全対策講習会を開催した郡上森林組合や、ヘルメットやチャップスなど、安全対策装備品の購入した8事業者へ補助金を交付しました。



ヘルメット、チャップス



素材生産技術協議会講習

③ 森林技術者の育成と技術の継承

■ 林業技術者育成事業

林業の担い手育成のため、5 事業者 51 名の伐木等の業務に係る特別教育や車両系木材伐出機械特別教育などの講習を受講に係る経費を支援しました。また、郡上高校 2 年生、23 名の刈払機取扱講習、3 年生 18 名の小型建機講習に対して支援を行いました。



フォレストワーカー研修

■ 資料 郡上市の森林・林業

1. 森林の概況
2. 間伐実施状況
3. 県内他市町村との比較
4. 林業・木材産業の動向
5. 林業の担い手等の動向

※令和6年度数値については確定前数値のため今後変動します。

出典：郡上農林事務所

1. 森林の概況

- 市総面積の約 9 割が森林 ※表 1
- 森林の 98%が民有林で、うち 9 割が個人の所有する私有林 ※表 2
- 民有林人工林の蓄積量は 18,517 千 m^3 で資源が充実 ※表 3
- 人工林の主要樹種は南部地域はヒノキ、北部地域はスギの割合が高い
 - 美並・和良地域の人工林面積の 8 割弱がヒノキ
 - 白鳥・高鷲地域の人工林面積の 8 割強がスギ
 - 市全体では、スギ、ヒノキ人工林面積の割合はほぼ同程度
- 人工林の 61.4%が間伐対象林分（3～12 齢級＝11～60 年生） ※表 4

[表 1] 総土地面積に占める森林の割合

単位：ha

区分	総土地面積	森林	農地	その他	森林率
郡上市	103,075	92,837	1,434	8,804	90.1%

[表 2] 所有形態別森林面積

単位：ha

区分	民有林		国有林	合計
	私有林	公有林		
面積 (割合%)	81,752 (88.1)	8,818 (9.5)	2,266 (2.4)	92,837 (100.0)

[表 3] 民有林人工林・天然林別蓄積量

単位：千 m^3

区分	人工林			天然林	合計
	12 齢級まで	13 齢級以上	計		
蓄積量 (割合%)	10,045 (41.1)	8,472 (34.7)	18,517 (75.8)	5,906 (24.2)	24,423 (100.0)

[表 4] 民有林人工林齢級別面積

単位：ha

区分	1～2	3～7	8～9	10～12	13～	合計
面積 (割合%)	443 (0.9)	2,713 (5.4)	7,811 (15.5)	20,381 (40.6)	18,810 (37.6)	50,238 (100.0)

○ 令和5年度は、約957haの間伐を実施

○ 郡上市は県全体間伐実施量の約16.3%を実施

間伐実績

単位：ha

年度	R3	R4	R5
郡上市	926	826	957
県全体	6,691	6,145	5,861

2. 県内他市町村との比較

総森林面積 ha

1	高山市	200,423
2	郡上市	92,837
3	下呂市	78,380
4	飛騨市	74,286
5	揖斐川町	73,441

民有林人工林面積 ha

1	郡上市	50,238
2	高山市	45,357
3	下呂市	33,491
4	中津川市	23,137
5	恵那市	20,831

民有林人工林蓄積 千m³

1	郡上市	18,517
2	高山市	14,038
3	下呂市	13,442
4	中津川市	7,520
5	揖斐川町	7,417

年間除間伐実施面積 ha

1	郡上市	957
2	高山市	823
3	下呂市	793
4	揖斐川町	490
5	恵那市	463

年間造林実施面積 ha

1	郡上市	73
2	高山市	70
3	下呂市	26
4	本巣市	15
5	関市	13

森林作業道等開設実績

1	下呂市	57 路線 (25,360m)
2	郡上市	64 路線 (25,285m)
3	高山市	52 路線 (23,574m)
4	八百津町	23 路線 (8,086m)
5	関市	13 路線 (6,830m)

林道路線延長

1	郡上市	613,964m (273 路線)
2	高山市	598,746m (275 路線)
3	下呂市	521,503m (209 路線)
4	中津川市	514,491m (202 路線)
5	恵那市	321,426m (136 路線)

森林技術者数

1	高山市	176 人 (24 事業体)
2	郡上市	146 人 (27 事業体)
3	下呂市	66 人 (12 事業体)
4	中津川市	70 人 (11 事業体)
5	恵那市	62 人 (9 事業体)

令和5年度版 岐阜県森林・林業統計書より

3. 林業・木材産業の動向

	R4	R5	R6	備考
主伐面積	123.0ha	77.7ha	69.0ha	林道・作業路の 支障木伐採等を含む
間伐面積	825.83ha	957.00ha	708.00ha	
うち利用間伐 (造林補助)	576ha 32.5 千m ³	527ha 35.6 千m ³	412ha 32.5 千m ³	
素材生産量	109,560 m ³	125,739 m ³	123,411 千m ³	
木材取扱量 (2 市場)	67 千m ³	74 千m ³	76 千m ³	
シイタケ生産量 (生・乾)	410 t	377 t	293 t	
新設住宅着工戸数 (木造)	101 戸	91 戸	104 戸	
林道・作業道開設実績	1.6/24.7km	1.4/25.3km	1.1/22.3km	
路網密度	26.2m/ha	26.5m/ha	26.7m/ha	

4. 林業の担い手等の動向

	R4	R5	R6	備考
林業就業者数	152 人	146 人	150 人	